

浪工会 NAMIKOKAI 会報

<http://www.namikokai.com/>

発行●星翔高等学校同窓会浪工会 〒566-0022 摂津市三島3丁目5-36 TEL06-6381-0220 FAX06-6383-4822 発行日●2016年9月1日

創立 80 周年近づく母校の発展を

浪工会会長 恩庄 俊治



この度、幹事会、役員会のご推挙と、ご承認をいただき、中谷前会長の後を引き継ぎ、会長の大役をつとめさせていただきます。卒業後の六年間、商社勤めをしましたが、縁あって大阪市北区で飲食店を経営、今年で早や五十年になります。

二万数千名の浪工会歴代会長、役員らが築いてこられた歴史と伝統を考えますとき、その責務の重さに身の引き締まる思いが致します。同窓会活動での体験は浅く、一知半解なところは多々あると思いますが、会員各位、学校関係者、保護者会皆様の温かいご理解、ご支援、ご協力をいただき、同窓会本来の目的である、会員相互の親睦と交流を図って参りたいと考えています。

平成七年、星翔高等学校と改称し、従前を引き継ぐ、機械科・電気科・電子科・電子機械科の技術系四科と、普通科、国際科があり、男女共学校となりました。いま生徒数は男子七十四名、女子一六九名と聞いています。

二年後には学校創立八〇周年を迎えることになります。同窓会としても、栄えある式典に参加し、星翔高校の更なる発展と、

有意なる卒業生を進学、就職に送り出し、社会に役立ってもらうための努力を尽くして参りたいと考えています。なお、切なるお願いですが、母校が男女共学になってより、女子の卒業生が五百名を越えるという聞いています。十月三十日、大阪駅前ホテルでの総会懇親会に、女性会員のご参加を心よりお待ちしております。母校の先生方にも参加をお願いし、卒業生皆様との交流、その後の会話がはずむことを期待しています。

末筆になりますが、ご尽力されました中谷太喜夫前会長に感謝の意を表しますとともに、会員各位の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

働き学び続けて生涯現役めざす



浪工会副会長 西田 和廣

わが母校で、良き先生方や学友に恵まれ、立派な教育を受けて卒業してより、すでに半世紀が経過しました。定年後の現在は、ビル管理会社に通勤しながら、大学で通信教育・芸術学部建築学科二年に在籍して学んでいます。

働き続けること、学び続けることに躊躇することなく、生涯現役を貫きたいと考えています。今回、浪工会副会長の大役に就き、私にとっては荷の重いところがございます。何も出来ないと思いますが、子供のころに「いろはかるた」で遊んだ一枚に

縁の下力持ち
という言葉がありました。

就職してから、その言葉をバネにしながら、地道にコツコツと頑張ってきましたが、今回の大役就任にあたり、今後この言葉の意味に徹したいと存じています。どうぞよろしくお願い致します。

母校存続発展に二つの主要課題

母校の近況について、概略ではあるが説明したい。平成二十八年六月二十九日に開催された学園理事会では、今後の二年間を担当する新役員が選任された。和泉理事長、亀平常務理事、岩中事務長、種橋校長、その他(五名)九名で構成される中に、同窓会役員より恩庄俊治、山本甫が就任。三名の学園監事に小林貞夫も。瀬川昭が学園顧問に就いた。学園の機関としては、評議員会があり、理事会開催の後、理事、監事も加わる十二名の評議員で学校運営を審議する。ここに同窓会役員より、中谷太喜夫、西田和廣、横山和則が選任

された。

星翔高校の課題としては

①老朽化した校舎の耐震度を調べた結果、早急に補強か、新築するかが問われている。

②元理事長N氏による不祥事が後を引き、学園存続が危ぶまれたが、地道な努力で危機を脱したかに思われる。今後は、出生率低下による生徒減に如何に対応して行くか。

これらの二課題を克服するためには、学園関係者が一丸となし、星翔高の魅力特性を定着させなければならぬ。就職に有利な工業技術系の特色や、交通便利性など利点は多いと思う。教師、保護者会、同窓会等が協力して母校の発展を期したい。

祝！インターハイ出場

★ 8月初旬、島根県開催インターハイの女子柔道・個人戦に綿谷清香さん。

団体戦に岩本彩里さん、山田ほのかさん、松本誌緒梨さん、壇野芽紅さん。

★ 8月初旬、広島県開催インターハイの男子アーチェリー・個人戦に岡崎和樹くん。

平成28年度 主なクラブ活動の戦績

(順不同・平成28年7月現在)

硬式野球部

- * 春季近畿地区高校野球大会大阪府予選4回戦
- * 秋季近畿地区高校野球大会大阪府予選4回戦
- * 大阪府秋季工業大会優勝

卓球部

- * 近畿高等学校卓球選手権大会出場
- * 大阪高等学校総合体育大会卓球男子の部6位
- * 近畿高等学校新人卓球大会出場

男子バスケットボール部

- * 大阪高等学校新人バスケットボール選手権ベスト16

女子バスケットボール部

- * 近畿高等学校バスケットボール選手権大会ベスト16
- * 大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会ベスト8
- * 大阪高等学校バスケットボール新人大会ベスト8

バレーボール部

- * 大阪私立高等学校総合体育大会ベスト8
- * 全日本高校選手権大会ベスト16

女子駅伝部

- * 全国インターハイ近畿地区予選5000m W5位、8位
- * 近畿高校ユース選手権15000m W8位、2年5000m W2位
- * 大阪高校駅伝5位
- * 近畿高校駅伝24位
- * 全日本びわ湖クロカン4000m 2位、5位

女子サッカー部

- * 大阪総合体育大会(女子の部)ベスト8
- * 関西高校女子サッカーリーグ(2部リーグ)準優勝

女子柔道部

- * 全国高等学校柔道大会個人70kg級ベスト16
- * 大阪高等学校新人柔道大会団体3位、個人48kg級優勝、63kg級優勝
- * 近畿高等学校柔道新人大会個人48kg級2位、52kg級3位

ソフトテニス部

- * 大阪高等学校春季大会中央大会出場

アーチェリー部

- * 大阪高校春季アーチェリー競技大会男子団体3位
- * 大阪私立高等学校総合体育大会アーチェリーの部男子団体2位
- * 大阪高等学校総合体育大会アーチェリーの部男子団体3位
- * 大阪高校アーチェリー選手権大会男子団体優勝

剣道部

- * インターハイ大阪予選男子団体の部ベスト16
- * 大阪府下優勝大会出場
- * 大阪総体男子団体の部ベスト32
- * 第2学区剣道大会男子団体の部優勝
- * 他各大会に参加 現在初段1名、2段5名合格

陸上部

- * 大阪高校陸上地区予選会出場
- * 大阪高校総体地区予選会出場
- * 大阪私立高等学校総合体育大会陸上競技の部出場
- * 大阪高校秋季陸上競技大会出場

機械研究部

- * 鉄道模型コンテスト2015HOゲージ部門最優秀賞、高校生モジュール部門理事長特別賞
- * ハイスクール国際ジオラマグランプリ参加(作品は3月26日静岡放送ニュース、3月29日フジテレビ「めざましテレビ」で紹介されました。)

写真部

- * 星翔再展示作品制作中

電気自動車研究部

- * エコデンレース全国大会2015 19位・36位/105台中
- * Econo power in GIFU 2015 16位/162台中

電子機械研究部

- * ロボット相撲全国大会近畿大会高校生の部ラジコン型第4位全国大会出場
- * 高校生ロボット相撲全国大会ラジコン型出場

同窓会員の皆様へのお礼とお願い

誌面に紹介できなかったクラブも含めて、母校・星翔高校には多様な部活動で頑張っている生徒がたくさん在籍しています。星翔高校のクラブは近年高い成果をあげており今後も継続的な支援が必要不可欠です。同窓会員の皆様におかれましては引き続きまして温かいご声援とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



三八二名を送る母校の卒業式典
浪工会より記念品の授与と表彰

二月二十日十時より行われた母校の卒業式では三八二名の後輩たちが巣立って行った。そのうち就職者数一三五名。進学者数は二四七名。同窓会役員らも出席した式典の中で中谷会長より卒業記念品（卒業証書ホルダー）の贈呈があり、星翔マイスターの表彰があった。

星翔マイスターゴールド賞

- 今西 勇（機 械工学科）
奥 一輝（電子機械工学科）
峰 昇太（電 気工学科）
井上 大樹（電 気工学科）
岡本 光平（電 気工学科）
中島 健（電 気工学科）
星翔マイスターシルバー賞
笠井 公輝（機 械工学科）
小田 博登（電子機械工学科）
北奥 立基（電子機械工学科）
小山 幸宣（電 気工学科）
松田 将弥（電 気工学科）



昔にくらべるとはるかに多い卒業生の後輩らを送る式典では保護者が二階にも溢れるような状態で摂津市長や代議士らの来賓を迎えて活気に満ちていた。

全国大会等に出場の
クラブ活動に祝い金

浪工会では在学生の課外活動に援助を行うため以前より「クラブ活動援助金」の制度を設けて支援してきた。その中身は全国大会出場やそれに準じた顕著な成績を収めたクラブに援助金を支出してきたものであるが、最近ではスポーツクラブ以外の電気自動車研究部や電子機械研究部でも全国大会に出場するな活躍の幅が広がってきた。女子柔道部の小沼結香さんはインターハイ個人に出場した。その結果、二十七年年度のクラブ活動、慶弔祝い金の内訳は

- 卓球部 十万円
女子柔道部 十万円
女子駅伝部 十万円
バレー部 五万円
女子バスケット部 五万円
電子機械研究部 四万円
アーチエリー部 一万円
合計で四十五万円であった。

同窓生会合援助金の活用を

平成二十三年より同期会やクラス会などの同窓生の集まる費用の一部援助を行っている。規定は年一回、一万円が上限、参

加者一名に三百円。後で事務局まで参加者名簿と写真を提出してください。

新常務理事に亀平福一氏

浪速工業高校・星翔高等学校の教師から、校長・理事長などを歴任、退任後は学園の常務理事として、長年にわたり尽力して頂いた大安義彦先生が、平成二十七年十二月に病のため、逝去されました。その後任の常務理事として、新年度から亀平福一氏（前、府立堺工科高校長）が就任されました。亀平福一氏は、摂津市内にある摂津支援学校（旧・鳥飼高校跡）の初代校長もされていたと聞かします。

府教育委員会との折衝や、母校の存続発展をどのようにすれば良いのか、情報収集や企画について寄与して頂けるものと期待しています。

主な就職先

- 旭化成住宅建設(株)
麻生ホームクリート(株)大阪支店
㈱アベックス西日本
石川ペイント(株)
大阪センコー運輸(株)
関西電設(株)
北九州空調(株)大阪営業所
京三エンジニアリングサービス(株)
協同シャフト(株)
合同製鐵(株)大阪製造所
鴻池運輸(株)関西支店伝法営業所
小松ウォール工業(株)
山九(株)堺支店

- (株)JR西日本メンテック
自衛官候補生
セコムジャスティック(株)
(株)全日警大阪支社
(株)ソフト99オートサービス
大亜工業(株)
大和リゾート(株)伊勢志摩ロイヤルホテル
つるや(株)
東亜通信工材(株)
東レフィルム加工(株)
日本製紙パピリア(株)吹田工場
阪急・阪神ビルマネジメント(株)
日立金属ネオマックス(株)
(株)マエカワ
社会医療法人祐生会みどりヶ丘病院
ヤマトオートワークス(株)
(株)読売大阪プリントメディア
(株)ロイヤルホテル

編集後記

二年に一度、シテイホテルを借りての同窓会総会に合わせ発行する会報です。経費の関係で、四面となり、母校の近況や、同窓会員の活躍ぶりをお伝えできないことをお詫びします。

総会・懇親会はJR大阪駅グランヴィア大阪です。これまで、不参加の方も一度来て下さい。母校の先生方も招待としています。友達や先生方と懐かしい話し合いが実現できたらと願っています。

星翔高等学校校浪工会は皆様からの個人情報（氏名、住所、電話番号等）を同窓会が定める「個人情報」の取り扱いに関する方針に従い責任を持って管理します。

平成二十八年度 浪工会役員

顧問	和泉慎次（理事長）
楠本義一（元校長）	
名譽会長	種橋和憲（校長）
相談役	瀬川 昭（元理事長）
橋本克己	昭和20年 機械科
岸田 弘	昭和24年 機械科
小林 貞夫	昭和28年 電気科
行澤 勇	昭和28年 機械科定
中谷太喜夫	昭和30年 電気科
恩庄俊治	昭和31年 電気科
副会長	中井 東
中井 東	昭和35年 電気科
西田 和廣	昭和38年 電子科
横山 和則	昭和40年 機械科
新谷 峰史	昭和42年 電子科
佐古 清巳	昭和44年 電子科
畑山 正年	昭和47年 電気科
中谷 誠一	昭和53年 機械科
林 義晟	昭和58年 普通科
橋本 孝治	昭和37年 機械科
酒井 美明	昭和44年 機械科
小簗 義則	昭和45年 電気科
宮崎 裕幸	昭和50年 機械科
加藤 睦美	昭和51年 電子科
志水 雅春	昭和51年 電子科
中井 正泰	昭和51年 電子科
大石 勝馬	昭和60年 機械科
庄山由多加	平成元年 電子科
高田 真和	平成5年 普通科
梶川 崇	平成7年 電子科
樋口 隆	平成13年 電気科
川崎 馨	昭和30年 電気科
監 査	昭和39年 機械科

計 報

- 武田 登氏（浪工会役員）平成27年5月
山川直人先生（体育）平成27年8月
大安義彦先生（元校長）平成27年12月



星翔高等学校同窓会

平成28年度浪工会総会のご案内



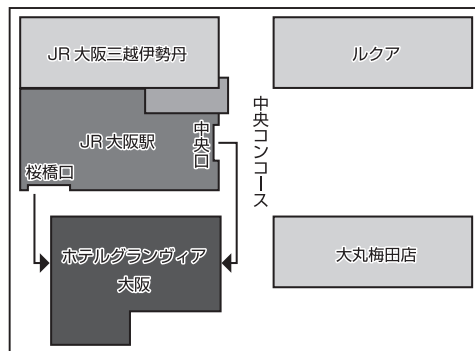
日時

平成28年10月30日(日)
午後4時30分～受付
午後5時00分～総会・懇親会
※懇親会は2時間程度を予定しております。

場所

ホテルグランヴィア大阪
20階 鳳凰

JR大阪駅中央改札口を出て右手すぐ
(大阪ステーションシティ サウスゲートビルディング内)



大阪市北区梅田3丁目1-1 TEL:06-6344-1235
※公共交通機関でご来場ください。

会費

5,000 円(平成26・27年度卒業生と女性会員は3,000 円)

同封の振込用紙にてお申し込み・ご入金ください。(お近くの郵便局にてお願い致します・手数料無料)
準備の都合上10月10日(月)までにお申し込みをお願い致します。

平成27年度 浪工会会計報告

【一般事業費】 会計期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日

項目	予算額	収入決算額	増減	備考
平成26年度繰越金	909,230	909,230	0	現金資産12,976円を含む
平成27年度入会金	2,304,000	2,292,000	-12,000	平成27年度卒業生数 382名×¥6,000
雑収入	0	95	95	利息
合計	3,213,230	3,201,325	-11,905	

支出の部

項目	予算額	支出決算額	増減	備考
会議費	350,000	274,338	75,662	役員会・委員会
卒業記念費	350,000	300,150	49,850	卒業生記念品(卒業証書ホルダー等)
研修費	0	0	0	
総会費	0	0	0	
会報費	0	0	0	
同窓会基金充当金	0	0	0	
通信費	100,000	74,190	25,810	役員会・委員会案内・HP管理費
消耗品費	100,000	257	99,743	事務用品等
慶弔費	800,000	503,327	296,673	部活動祝金・銭別
交通費	150,000	42,000	108,000	役員会・委員会等
名簿管理費	150,000	0	150,000	
渉外費	100,000	32,492	67,508	同窓会特別補助金(クラス補助金)
資格奨励費	100,000	80,000	20,000	星翔マイスター資格顕彰制度
予備費(次年度繰越金)	1,013,230	1,894,571	881,341	現金資産12,976円を含む
合計	3,213,230	3,201,325		
差引残高		1,894,571		〈次年度繰越金〉

【特別事業費】 会計期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日

項目	予算額	収入決算額	増減	備考
平成26年度繰越金	21,145,137	21,145,137	0	定期預金7,069,201円を含む
平成27年度終身会費	2,304,000	2,292,000	-12,000	平成27年度卒業生数 382名×¥6,000
一般事業費より繰り入れ	0	0	0	
雑収入	2,500	3,747	1,247	預金利息(定期利息1,409円を含む)
合計	23,451,637	23,440,884		

同窓会基金 支出の部

項目	予算額	支出決算額	増減	備考
一般会計充当支出	0	0	0	
次年度繰越金	23,451,637	23,440,884	10,753	
合計	23,451,637	23,440,884	0	

研修積立金 収入の部

項目	予算額	収入決算額	増減	備考
平成27年度繰越金	1,901,220	1,901,220	0	
平成28年度繰入金	0	0	0	
雑収入	300	301	1	預金利息
合計	1,901,520	1,901,521	1	

研修積立金 支出の部

項目	予算額	支出決算額	増減	備考
海外研修旅行費	0	0	0	
次年度繰越金	0	1,901,521	0	
差引残高		1,901,521	0	

平成28年度 浪工会予算

【一般事業費】 会計期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

項目	予算額	備考
平成27年度繰越金	1,894,571	現金資産¥12,976を含む
平成28年度入会金	2,172,000	平成28年度卒業見込者数362名×¥6,000
同窓会基金取崩入金	4,500,000	
雑収入	5,000	預金利息等
合計	8,571,571	

支出の部

項目	予算額	備考
会議費	350,000	役員会・委員会・運営委員会等費用
卒業記念費	350,000	記念品(卒業証書ホルダー・ボールペン・入会案内)
研修費	0	
総会費	3,500,000	会場代・設営代・懇親会費等
会報費	1,800,000	編集・印刷・発送等一式
同窓会基金充当金	0	同窓会基金への繰入予定なし
通信費	100,000	役員会・委員会等通信費・HP管理料等
消耗品費	100,000	同窓会室備品・事務用品等
慶弔費	800,000	部活動祝金・見舞金・供花・弔電・銭別
交通費	150,000	役員会・委員会等交通費
名簿管理費	150,000	個人情報保護法対策費・既存データ整理費用
渉外費	100,000	同窓会特別補助金・外部協力金等
資格奨励費	100,000	星翔マイスター資格顕彰制度
予備費(次年度繰越金)	1,071,571	
合計	8,571,571	

【特別事業費】 会計期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

項目	予算額	備考
平成27年度繰越金	23,440,884	定期預金¥7,070,610円を含む
平成28年度終身会費	2,172,000	平成28年度卒業見込者数362名×¥6,000
雑収入	2,500	預金利息
合計	25,615,384	

同窓会基金 支出の部

項目	予算額	備考
一般事業費充当金	4,500,000	
合計	4,500,000	

研修積立金 収入の部

項目	予算額	備考
平成27年度繰越金	1,901,521	
平成28年度繰入金	0	
雑収入	300	預金利息
合計	1,901,821	

研修積立金 支出の部

項目	予算額	備考
研修旅行費	0	
平成29年度繰越金	1,901,821	
合計	1,901,821	